

1. 平成 24 年 8 月 13 日・14 日

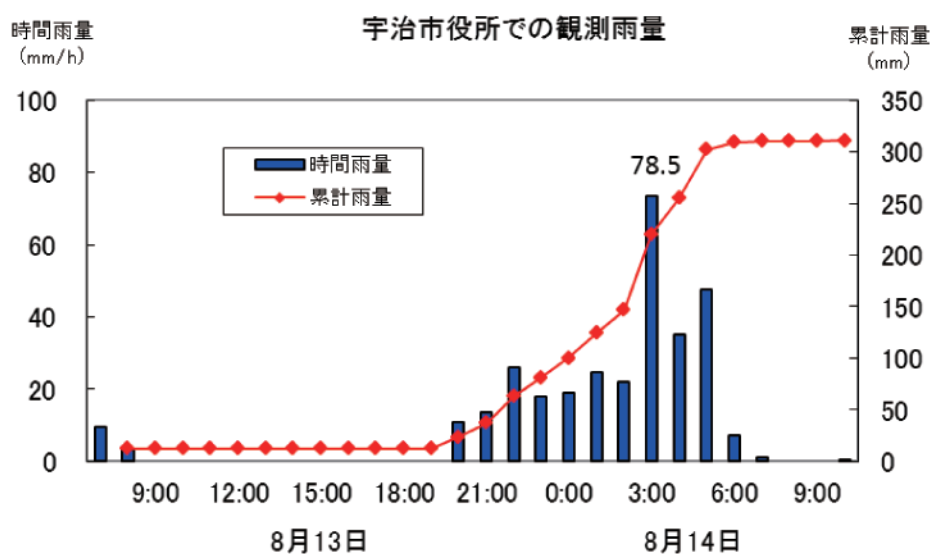
京都府南部地域豪雨災害の概要

平成 24 年 8 月 13 日・14 日京都府南部地域豪雨災害の概要

【1】 気象の概要

前線が日本海から西日本に南下し、この前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となりました。このため、14日未明から近畿地方の中部を中心に猛烈な雨が降りました。

宇治市役所に設置した雨量計により観測した最大時間雨量は78.5mm(3時00分～4時00分)、最大10分間雨量は20.5mm(3時20分～3時30分)、累計雨量は311mm(8月13日7時00分～14日10時40分)の記録的な豪雨となりました。



【2】 災害の概要

8月14日未明に天井川である弥陀次郎川の堤防が約25m欠壊した他、複数の中小河川で氾濫や溢水が同時多発的に発生しました。

また、志津川では増水により民家が流され死者2名となる人的被害が発生するなど、各地で浸水害、土砂災害や落雷による停電などの被害が出ました。鉄道など交通機関にも大きな影響が出ました。



人的被害(人)	建物被害(件)				
	全壊	大規模半壊	半壊	床上浸水	床下浸水
死者	2	7	162	779	1,296

※全壊には全焼1件を含む

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

【3】救助活動		
8月14日	主な救助活動	活動地域
1:00～	・水防活動	羽拍子町
3:00～	・水防活動	羽拍子町、菟道、伊勢田町、小倉町、宇治、木幡、五ヶ庄、槇島町、大久保町、広野町
4:35～	・ボート搬送により住民4名救出(消防団員15名)	伊勢田町
5:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・水没車両内の運転手と乗客1名救出 ・水没車両1台、バイク1台の運転手救出 ・水没車両5台と地域住民の安否確認実施 ・水没車両から男性1名救出 	菟道
5:11	<p>「弥陀次郎川の堤防が崩れてきており、家の中に水が入って来ている」との通報 →消防車がすべて出動していることから、安全な場所もしくは、2階への避難を呼びかける。</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊客約100名の避難誘導・漏えい重油回収 ・夫婦が家とともに流されているとの通報 救助隊出動 ・水没車両、家屋での救助 	宇治 志津川 菟道、五ヶ庄、槇島町、京滋バイパス、炭山他
部隊増隊		
	・弥陀次郎川欠壊による住民14名避難誘導実施	五ヶ庄
6:00～	・京滋バイパス高架上から水没車両運転手救助	京滋バイパス下り線
京都市消防局へ指揮隊、救助隊、救急隊の応援要請		
	<ul style="list-style-type: none"> ・水没車両に人がいるとの通報により消防隊出動するも、要救助者確認できず。 ・救助要請 救助隊出動 ・土砂崩れにより、2名逃げ遅れとの通報受信。京都市消防局にヘリコプターを含む5隊の応援要請を行う。 ・水没車両閉じ込めとの通報。消防隊出動するが、京都市救助隊等5隊が到着し救出活動を実施。 ・建物火災発生 消火活動実施 人的被害なし (9:26鎮火) 	槇島町 炭山 天ヶ瀬ダム上流100m 槇島町 小倉町
自衛隊派遣要請		
7:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水家屋での安否確認実施(要救助者なし) ・消防団員、消防職員、警察、自衛隊による検索活動 ・被災家族3名と接触、避難を促し、徒歩にて炭山に向かう。 	五ヶ庄 志津川 木幡
8:30～	・救助活動及び現地調査のため徒歩にて炭山に向かう。(消防団員・消防職員)	炭山
9:00～	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水家屋から男性1名救助 ・炭山救助現場は要救助者負傷なしで救出済みとの情報を近隣住民に確認。 	五ヶ庄 炭山

8月14日	主な救助活動	活動地域
	<ul style="list-style-type: none"> 家屋への浸水防止活動実施。業者の協力により倒壊電柱、倒木を移動。 徒歩で炭山に向かった救助隊が現場到着、要救助者と接触し無事を確認する。 	木幡 炭山
10:00～	<ul style="list-style-type: none"> 水没車両の上で救助を求めている男性1名を救助 ボート搬送により住民救出(消防団) 急病人を大阪大学附属病院に搬送依頼(ドクターヘリ要請) 	槇島町 弥陀次郎川 二尾
12:10～ 15:00	<ul style="list-style-type: none"> 土砂崩れにより3名救助 府警ヘリコプターにより搬送 	木幡
京都市消防局へヘリコプター要請(物資搬送)		
14:10	<ul style="list-style-type: none"> 避難勧告発令に伴う避難誘導実施(消防団員・消防職員) 	志津川

8月15日	主な救助活動	活動地域
現地本部を槇島町吹前(大曲)に設置し、志津川の人命検索活動実施		
8:38	<ul style="list-style-type: none"> 京都市消防局へリ、上空から人命検索を実施 	
13:10	<ul style="list-style-type: none"> 急病人をドクターヘリにて病院に搬送依頼 	炭山
20:58	<ul style="list-style-type: none"> 急病人を市の軽自動車と救急車により病院搬送 	炭山
21:58	<ul style="list-style-type: none"> 下痢・嘔吐を訴える傷病者(3名)を病院へ搬送 	炭山

8月16日	主な救助活動	活動地域
0:02	<ul style="list-style-type: none"> 多数の住民が下痢嘔吐を訴え、住民の車で、志津川方面に向かっているとの情報を受け、救急車3台、11台の車両出動 	炭山
京都市消防局に応援要請(救急車3台を含め6台の車両・21名の職員応援)		
	<ul style="list-style-type: none"> 志津川の人命検索活動実施 	
11:16	<ul style="list-style-type: none"> 自衛隊員が宇治塔川宇治橋上流900m付近中州にて男性の遺体発見。救助隊が収容し警察にて身元確認の結果、行方不明者の1名と確認される。 	

8月17日(金)～

行方不明者捜索活動
京都府警、消防団員・消防職員

【4】 主な活動状況等

主な活動内容・期間			
状況・対応	8月13日	22:16 災害警戒本部1号設置	
	8月14日	03:20 災害対策本部1号設置 04:00 災害対策本部2号設置 07:04 京都府知事から自衛隊派遣要請 08:45 社会福祉協議会へボランティアセンターの設置を依頼 10:00 府へ自衛隊ヘリコプターを要請(物資搬送) 13:50 自衛隊ヘリコプターにより物資輸送 府へ緊急災害医療チーム(DMAT)の派遣要請 14:30 京都府知事来訪、市長が被害状況説明	
		災害救助法適用	
		被災者生活再建支援法適用	
		水防活動	
		避難所開設(山間地を除く) 志津川集会所 岡屋小学校	～22時閉鎖 ～20日 ～26日(西岡屋会館へ移設)
		建設班常駐(五ヶ庄西川原)	～16日(現地連絡所へ移行)
		土砂撤去(道路等)	
		水路浚渫	
		市道路面清掃(五ヶ庄、菟道)	～19日
		被害調査 浸水家屋等 道路、河川、水路等 山腹崩壊、農業関係、林道 上下水道施設	～24日復興班へ ～9/5 " ～30日
		臨時汲み取り	～15日(随時臨時収集へ)
		ゴミの特別収集	～9/7(随時臨時収集へ)
		浸水家屋等への消毒	～H25/1/30
		給水活動	～21日
		食料、物資搬送 笠取地域 避難所	14日終了 ～9/1
	8月15日	食料、物資搬送 池尾地域 炭山地域	～16日 ～22日
		笠取地域孤立解消	

主な活動内容・期間			
状況・対応	8月15日	災害ボランティアセンター設置	～9/2
		現地連絡所設置(西川原、炭山)	～9/9
		炭山地区と池尾地区で本市が搬送した救援物資(おにぎり)が原因となった食中毒事象が発生	
	8月16日	行方不明者発見(男性1名)	
		京滋バイパス通行止め解除	
		京滋バイパス無料通行の実施(笠取、二尾、池尾、炭山在住者対象)	～9/30
		商工会議所支援窓口設置	
		避難所開設(笠取第二小学校)	～21日
		炭山、二尾、池尾地域孤立解消	
	8月17日	アクトパル宇治再開	
		避難所開設(笠取南部集会所)	18日0:00閉鎖
		市保健師訪問(炭山、五ヶ庄、菟道)	～28日
		市調理師による給食支援	17日終了
	8月18日	入浴支援(アクトパル宇治)	～22日
	8月19日	京滋バイパス無料通行の実施(笠取、二尾、池尾、炭山在勤者へも対象拡大)	～9/30
	8月20日	志津川 前川橋仮橋 架橋	
		避難所閉鎖(志津川集会所)	
		被災者向け市営住宅第1次募集	～23日
	8月21日	宇治市被災者支援寄附金受付	
		避難所閉鎖(笠取第二小学校)	
	8月22日	り災家屋調査開始	
	8月23日	通学路安全点検実施	
	8月24日	復興班の設置	
8月26日	被災者支援窓口開設 被災者支援開始		
	東宇治地域(西川原集会所)	～9/9	
	山間地域(笠取南部集会所)	〃	
	市役所	～9/23(うじ安心館へ移設)	
	内閣府特命防災大臣による現地調査		
8月30日	大規模崩落地住民への個別連絡開始		
9月5日	弥陀次郎川における豪雨災害に係る説明会 ⇒府より今後の復旧・補強対策等について説明		
9月7日	市政だより号外発行		
9月9日	東宇治地域(西川原集会所)、山間地域(笠取南部集会所)の被災者支援窓口閉鎖 現地連絡所(西川原、炭山)を閉鎖		

主な活動内容・期間			
	9月10日	り災証明書発行開始 被災者向け市営住宅第2次募集 被災者支援追加制度の申請受付開始	～21日
	9月12日	内閣府(防災担当)、国土交通省、農林水産省、 京都府へ要望書提出	
	10月1日	危機管理課に被災者支援係設置 京滋バイパス無料通行の終了 17:00 災害対策本部閉鎖	
	11月8日	建設部に災害復旧対策室設置	
	平成25年 3月12日	激甚災害指定(農地、農業用施設及び林道)	
	4月1日	危機管理監設置	
避難勧告 ・指示等	平成24年 8月14日	14:10 避難勧告発令 志津川地区(3世帯14名)	
	8月14日	16:07 志津川地区避難完了	
	8月17日	21:20 避難勧告発令 炭山地区(120世帯330名)	
	8月18日	00:00 避難勧告解除 炭山地区	
	8月20日	17:00 避難勧告解除 志津川地区	
避難状況	開設場所	市内小学校他(24箇所)	
	開設日	8月14日	
	最大避難者数	志津川集会所 5名(8月18日) 岡屋小学校 21名(8月18日) 笠取第二小学校 42名(8月17日) ※笠取南部集会所7名を含む	
	閉鎖日	志津川集会所 8月20日 17:00 岡屋小学校 8月26日 16:30(西岡屋会館へ移設) 笠取第二小学校 8月21日 16:00 西岡屋会館 9月1日 17:00 上記以外 8月14日 22:00	
体制	宇治市災害対策本部体制:8月14日～10月1日		
	○8月13日深夜から14日未明の体制		
	災害警戒本部1号設置後	160人	(23:00)
	災害対策本部1号設置後	184人	(03:30)
	災害対策本部2号設置後	251人	(04:30)
	災害対策本部2号設置後	270人	(07:00)
	○延べ対応人数	市職員 12,511人	他機関 5,244人 合計 17,755人
	○ピーク時の対応人数	市職員 625人	(8月15日)
		他機関 496人	(8月19日)

【5】関係機関による支援活動

期 間	主な活動内容	関係機関・団体等名
8月14日～16日	人命検索活動	陸上自衛隊
8月14日～16日	人命救助、ヘリコプター物資搬送	京都市消防局
8月14日	救急応援	滋賀県大津市消防局
8月14日～10月24日	被災設備調査・復旧支援	日本下水道事業団
8月14日～16日	緊急医療活動	災害時緊急医療チーム(D-MAT)
8月15日	山間地域へのヘリコプター物資搬送	陸上自衛隊
8月15日	給水活動	滋賀県大津市企業局
8月15日～	被災中小企業者対策窓口設置	宇治商工会議所
8月15日～21日	路面清掃	京都国道工事事務所
8月15日～24日	消毒作業	京都府・向日市・長岡京市・京田辺市・木津川市・久御山町・宇治田原町・井手町
8月16日	消毒作業用噴霧器寄附	福井県越前市
8月17日～26日	現地医療救護所設置	京都府医療救護班、宇治久世医師会
8月16日～30日	被災地調査	国土交通省緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE) 近畿地方整備局リエゾン派遣(8/14～30)
8月18日～24日	路面清掃	兵庫県豊岡市
8月20日～9月28日	日赤義援金受付	日本赤十字社京都府支部宇治市地区
8月21日～31日	り災データ入力事務作業	木津川市 山口県宇部市
8月27日～9月7日	建物被害調査	京都府・京都市・長岡京市・京田辺市・木津川市・城陽市・八幡市・大山崎町・井手町・久御山町・宇治田原町 山口県宇部市 東京都 荒川区・板橋区・江戸川区・大田区・新宿区・豊島区・小金井市・八王子市・東村山市・東大和市・福生市・町田市・武蔵野市・瑞穂町
9月10日～21日	り災証明書発行事務	東京都 荒川区・板橋区・江戸川区・大田区・新宿区・豊島区・中央区・港区・千代田区・小金井市・八王子市・東村山市・福生市・町田市・武蔵村山市・羽村市・多摩市・狛江市・調布市・立川市・国立市・青梅市 京都大学防災研究所
助言(事務局運営他)		京都大学防災研究所
研修(建物被害調査・り災証明発行事務他)		
8月15日～9月2日	ボランティア活動 延べ 3,265人 (土砂の撤去・屋内外清掃・家財の移動など) 五ヶ庄西川原地域サテライトセンター設置 炭山地域災害ボランティアセンター設置	